

CAMPシート




テント・タープの設営

キャンプ＝テントというくらい、キャンプでよく使うのがテントです。あなたは正しくテントを立てていますか？ふだん住んでいる家と同じ、キャンプではテントがしっかりできていなければ、こころもからだも休むところがありません。キャンプの楽しさや健康管理はテント次第と言っても過言ではない！

基本編 テントの各パーツの名称とその機能

ポール
テントの骨組みになる部分です。収納するために数ピースに分かれていますので、つなぎ合わせて使用します。連結用のゴムを切らないように注意しましょう。



本体
立ち上げることで、天井・壁・床で囲まれる空間を作るものです。主に、天井部と壁部は通気性のある軽い素材でつくられ、床部は防水性を重視した丈夫な素材が使われています。

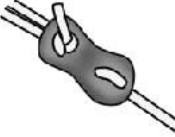
テントもタープも「美しく張る」ことがポイント。たるんでいたり、傾いていたりすると雨や風に弱くなります。テンションをしっかりとって美しく張ることが強さの秘訣です。

フライシート 本体の上にかぶせるもので、テントの保温性、防水性を保つものです。フライシートをかぶせる際に、本体とフライシートの間に空気の層を作ることにより、保温性。防水性が向上します。

ペグ
ハンマーで地面に打ち込み、テントに結んだ張り綱を固定するものです。素材・形状についても様々なものがあり、スチール、アルミ、プラスチックなど、それぞれの特徴を理解し使い分けましょう。

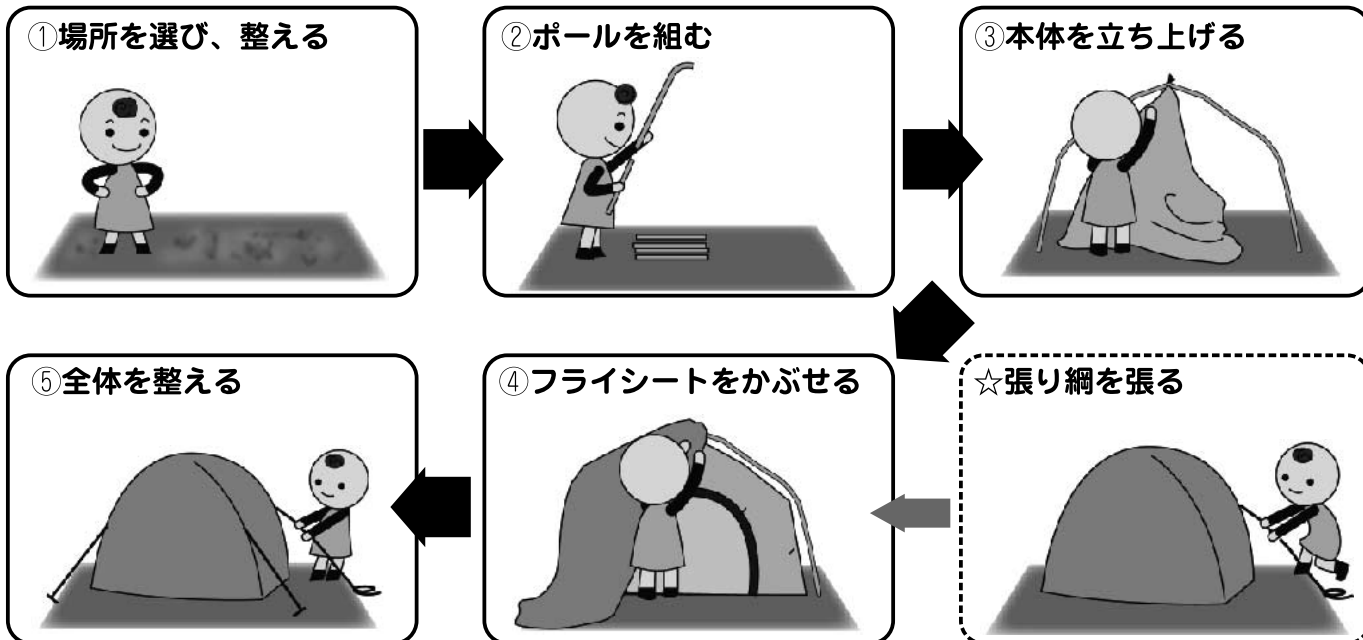


自在 (ランナー)
張り綱の張り具合を調整するための器具です。ほとんどの張り綱に付いてますが、付いていない場合はロープワークで対応しましょう。



張り綱
ペグ同様にテントを固定するためのもので、適度に張った状態ではじめて機能します。

テント設営の流れ





応用編

●テント設営時のポイント

設営方法はテントの種類によって様々です。テントを設営する際は、解説書を良く読み、設営しましょう。

ステップ①～場所を選び、整える

テントを設営する場所は安眠できる環境と安全が第一です。図にあげるポイントを避けて、設営場所を選びましょう。
安全であれば、テントはどこに張っても良いという訳ではありません。キャンプをする場所での、ルールやモラルを守って設営場所を決めましょう。

ステップ②～ポールを組む

いくつかの短いポールがショックコードやチェーンでつなぎ合わされていますので、それぞれをつなぎあわせていきます。その際にはしっかり根元まで、差し込みましょう。差し込み方があまいと、接合部から折れやすくなりますので、気を付けてください。

ステップ③～本体を立ち上げる

組み上がったポールを使い、本体を立ち上げ「寝室」になる空間を作ります。シワができてしまうと、雨や露がシワにたまり、結露の原因となり、本体を濡らしてしまうこととなります。ポールが本体の適正な位置にくるように立ち上げましょう。

ステップ④～フライシートをかぶせる

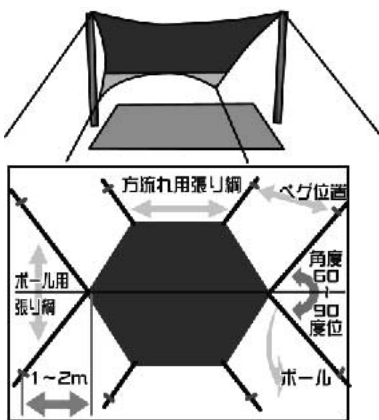
出入り口の向きを確認し、本体の上の適正な位置にくるように掛けます。本体とフライシートの間に空間ができていないか確認し、シワがよらないようしっかりと張ります。

ステップ⑤～全体を整える

テント本体、ペグ・張り綱、などを収納していた袋を無くしてしまうと収納が出来なくなり、非常に不便です。無くさないために、1つにまとめて、わかりやすい場所に置いておきましょう。

●タープの張り方いろいろ

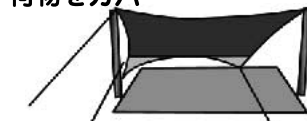
ベーシックな張り方のポイント



風が強いとき



風上側を地面に直打ちして、風の侵入を防ぐ。
荷物をカバー



就寝時はポールを低くして荷物をカバー

ポールを使って開放感UP



サブポールを使って片側を上げるだけで圧迫感が少なくなる。

テントを張ってはいけない場所



☆張り綱を張る

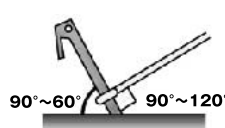
張り綱を張ったところが、通路に近いとキャンパーが気付かずに引っかかり、危険な場合があります。目立つための工夫も考えましょう。また、長期滞在している場合は、張り綱が緩んでくる場合があります。時々張り具合を確認して、張りなおしをしましょう。



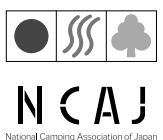
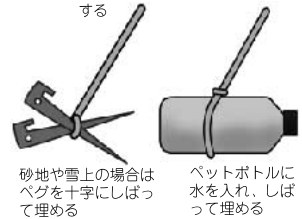
☆ペグの打ち方

基本的にペグを打ち込む角度は、ペグにたいして、張り綱の角度が垂直になるような角度で打ち込みます。打ち込む際には、ペグハンマーを使いますが、打ち込み過ぎないように気を付けましょう。また、砂地・雪上などペグの効かない場所では、張り綱を巻きつけた木の枝を埋め込むことにより、固定することも可能です。テントを張る場所が様々である様に、ペグを打ち込む環境も様々ですので、状況に応じて工夫してみましょう。

ペグの打ち方



ペグがだめなら…



アクティビティシート No.6 writer: 荒木恵理 illustrator: ほしのゆきこ director: 高瀬宏樹

発行 社団法人日本キャンプ協会キャンプインフォメーションセンター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内

TEL 03-3469-0233 <http://www.camping.or.jp> E-mail info@camping.or.jp

発行者の許可なく、この印刷物を複製することを禁じます。